

Blue Pigeon

1989
作品ナンバー-0298

〔青い鳩〕

ラテン・アメリカ地域では、10代の望まない妊娠や墮胎、未熟な男女関係といった問題が大きな社会問題となっている。今までこれらの問題についての道徳的・教訓的教材はあっても、10代の側の興味や心情の上に立った教材がなかった。この作品は日本側の企画によりメキシコのスタッフがストーリーと作画を担当、日本で撮影・録音して仕上げられた合作映画で、桜映画社の初めての試みでもある。映画を見た後で、子供たちと教育者とが「恋愛の問題」「性の問題」について率直に話し合い、考えさせるための教材として企画されている。



内容は、中南米のインディオの童謡「青い鳩」のメロディーにのせて、少年マーチンと少女マリアナの初めての恋一心とからだの変化一を、10代の心情に立ってファンタジーの要素も盛り込んで描いた楽しい物語である。

翌1990年に、この作品の姉妹編として、『MUSIC FOR TWO ふたりの調べ』（アニメーション／35ミリ／カラー／13分）が、製作された。

内容は、年頃の少女エルザが、空想の世界の中でいろいろなタイプの理想の恋愛相手を描いては、思いを馳せていく。だがエルザの探すパートナーは、身近なところにいた。軽快なサクスのメロディーが流れる中で、若い2人エルザとアレックスの間に愛情が芽生えていく。性と性行為に伴う責任について、主に女性の立場から描いた作品である。

アニメーション
35ミリ
カラー／11分
日・西・英語版

■企画
(財)家族計画国際協力財団

スタッフ

- 原作
国井長次郎
- 製作
村山英治
ホセ・ミケラヤウレギ
- 監督
杉山 卓
ホセ・ルイス・ガルシア・アグラス
- 作画監督
カルロス・カレラ
- 音楽
ジュラルド・スワレス
- 編集
西山 茂